

疑問にチャレンジ!!

藤前干潟ってどんなところ？

名古屋市南、あおなみ線の野跡駅から歩いて 10 分、伊勢湾へと流れ込む庄内川、新川、日光川の河口に、藤前干潟は広がっています。



東海・稲永ネットワーク提供

干潟って何？

干潟は、干潮のときに現れる遠浅の泥地です。流れ込んだ有機物を干潟の泥の中の細菌が分解したり、栄養塩類を植物プランクトンが利用するなど、干潟には高い水質浄化の機能があります。

さらに、植物プランクトンを底生生物や小魚が食べ、これらを鳥が食べるという食物連鎖が成り立っており、多様な生物が生息しています。



アナジャコ



ヤマトシジミ



オサガニ

鈴木晃子氏提供 (3点とも)

藤前干潟の生物

藤前干潟にも、さまざまな生物が生息しています。特に、東アジアーオーストラリア間を渡る渡り鳥の中継地になっているため、春や秋には、シギ・チドリ類が多く観察されます。



チュウシャクシギ



ダイゼン



ユリカモメ



カワウ

森井豊久氏提供 (4点とも)

藤前干潟の保全

藤前干潟にはかつて、その一部を名古屋市のごみ処分場として埋め立てるといった計画がありました。しかし、市民運動と行政の判断により、計画は中止になりました。

その後さらに、ラムサール条約の登録湿地 (条約湿地) にもなりました。ラムサール条約は、水鳥の生息地として国際的に重要な湿地の保全と賢命な利用 (wise use) を目的とした条約で、日本では、尾瀬や釧路湿原など 33 か所が条約湿地になっています。

藤前干潟についてもっと詳しく知りたい方は、藤前干潟の近くにある稲永ビジターセンター、藤前活動センター、名古屋市野鳥観察館へ行ってみましょう。

JJ 愛知ホームページ <http://www.i-mate.ne.jp/~JJAichi/> 「理科好き」のバックナンバーもあります。

JJ 愛知 ML 愛知県内の理科教育関係者で情報交換をしていきたいと思ひます。

参加を希望される方は、件名を『JJ愛知ML参加希望』として、お名前、ご所属 (または職業)、登録アドレスを書いたメールを jjaml-sanka@memoad.jp までお送りください。

「サイエンスカフェ」(名古屋市立大学大学院システム自然科学研究科) 申込必要・喫茶代実費
4月18日(金)18:00~20:00 珈琲館 トレニア
「世界を旅する IP パケット ~インターネットがつながる仕組み~」
5月16日(金)18:00~20:00 THE COFFEE MATSUYA
「光と色の不思議な世界 ~色を作るものはなに?~」

名古屋市立大学大学院システム自然科学研究科主催のサイエンスカフェです。
申込等詳細につきましては、「サイエンスカフェ イン 名古屋」のホームページをご覧ください。
「サイエンスカフェ イン 名古屋」<http://www.nsc.nagoya-cu.ac.jp/scicafe/index.html>

「名古屋のたんぽぽを調べてみよう「遺伝子から見えてくる生物多様性」(名古屋市科学館)
申込必要(定員32名)・小学5年生~大人・小中学生200円, 高校生以上500円
4月26日(土)10:00~12:00 (調査についての説明)
4月26日(土)~5月11日(日)各自でタンポポ調査
6月14日(土)10:00~16:30(遺伝子実験のまとめ)
名古屋市内のタンポポを採取して、その遺伝子を分析してみましよう。
申込みは4月12日(土)必着です。申込みの詳細は、名古屋市科学館のホームページをご覧ください。
<http://www.ncsm.city.nagoya.jp/news/sanka.html#tanpopo0426>

「愛知理科の会 庄内川の岩石採集会」 申込必要・誰でも参加できる・無料
4月27日(日)9:30~12:00 春日井市高蔵寺駅改札口集合
理科の会は小中学校の理科教育に関心のある人の集まりです。2ヶ月に1度の例会を基本に活動していますが、会則などはありません。今回は庄内川で岩石の採集会を行います。詳しくはHPをご覧ください。また、HPから参加の申込みができます。
<http://space.geocities.jp/rikanokai/>

「愛知物理サークル例会」 申込不要・誰でも参加できる・無料
5月10日(土)13:00~ 愛知工業高校
愛知物理サークルは、自主的な物理教育の研究会です。
例会では、科学の面白さを伝えることができるような教材について、情報交換・検討をしています。
<http://www2.hamajima.co.jp/ikiikiwakuwaku/>

「MOLの会例会」 申込不要・誰でも参加できる・無料
5月18日(日)13:00~ 名古屋市立北高校
MOLの会は1968年に、県内の高校化学教育サークルとして誕生し、途中苦しいときもありましたが、今では年4回のペースで着実に開催しています。最近10年間の「MOLの会通信」は、
<http://www.water.sannet.ne.jp/masasuma/>のトップの「MOLの会通信」をクリックすると閲覧できます。

「環境問題を勉強する会」 申込不要・誰でも参加できる・無料
6月1日(日)13:30~ 一宮駅徒歩5分林ラボ
02年から始まった文字通りの勉強会ですが、環境問題を教育に反映させていこうという目的もあります。これまで12回の「環境問題通信」は「呼びかけ」と共にホームページを参照下さい。
<http://www.water.sannet.ne.jp/masasuma/>
場所の詳細は masasuma@water.sannet.ne.jp (林)